

開会の挨拶 [学校長]

1) スピーチコンテスト見学

感想

- 日本語で発表するのも大変なのに英語で暗記をして堂々と発表している姿はすごい。聞いている生徒達の態度もすばらしい。
- 英語を話せる、書ける、聞き取れるというのは今の社会では当たり前ようになってきている。ぜひ継続して行っていただきたい。
- 昨年より保護者の方が増えている。もっとたくさんの方に見ていただけるよう発信するべきである。

2) 平成29年度学校評価及び平成30年度学校経営計画について [木村校長より]

- H32入試改革の向けての取り組みとして外部模試の取り入れ、学力の定点観測を始める。それらのデータをどう生かすかが大切な点である。
- 中間目標の中にあげている『2. 社会を生き抜く力を育成する3. 疑問を持ちその解決に向けて考え抜く力を育てる。』が生徒達の変化に対応できる力になる。次年度はこの項目を増やし力をもっと入れていくといいのではないのでしょうか。
- 単位制高校という体制は変化に対応しやすい。そのこともどんどん中学生にアピールしてください。

3) 平成29年度学校教育自己診断 考察とまとめ [鳥山首席より]

- 生徒の自己管理能力があまりないと思う教員が多い。どういうところがそう感じる場所なのか具合的な理由、数字的な裏づけまで掘り下げて追求し、改善するにはどうしたらいいかを考えることが大切。それでデータが活かされる。

4) 校則について

平成30年度からの学校運営協議会について

閉会の挨拶 [木村校長]